

安曇野市児童館建設検討会（豊科地域） 会議概要

1	審議会名	第1回安曇野市児童館建設検討会（豊科地域）
2	日 時	令和8年7月22日 午後1時30分から午後3時10分まで
3	会 場	高家児童館
4	出席者	須永会長、赤羽委員、宮澤委員、左右田委員、大久保委員、秦泉寺委員、松澤委員、丸山委員、牟禮委員、三澤委員
5	市側出席者	洞教育部長、丸山子ども家庭支援課長、米山児童青少年係長、正岡主任、井口財産課長補佐、矢花施設経営担当係長、橋詰子ども発達支援室長
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	2人 記者 3人
8	会議概要作成年月日	令和8年7月31日

協 議 事 項 等

◇会議の概要

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 会長選出
- 5 議 事
 - (1) 現状報告
 - (2) 児童館の運営方針
 - (3) 施設見学
 - (4) 意見交換
- 6 その他
- 7 閉 会

◇会長選出

会長 須永委員 職務代理者 赤羽委員

◇議事

(1) 現状報告

【事務局】参考資料により説明（令和5年度検討会概要、令和8年度検討事項等）

(委員) 新施設の建設にあたっては、豊科中央児童館に備わっている部屋や機能が基本となると考えてよいか。

(事務局) 遊戯室や図書館など似通うと思うが、あまりそこに捉われずアイデアを出していただきたい。近所に同じ特徴をもった施設を2つ作っても勿体ないとも考える。特に乳幼児の場合は、保護者の送迎もできるため、その時行きたい児童館を選べる。例えば、豊科中央児童館が乳幼児向けとすれば、小中学生向けにするのも良いと思う。

(委員) 説明にあった現在の敷地の中に駐車場まで設けるとなると、広い園庭が期待できなくなってしまう。どうしても敷地外に駐車場を借りることはできないのか。

(事務局) 決定事項ではない。現時点で敷地内駐車場がよいと考えた理由は、現在の高家児童館が元保育園で大きな建物であり、同規模建替えの場合、相当大きな事業費となること。また、施設規模に応じた職員数も必要となる。また、今回の事業の財源として、国の財政支援の活用を考えている。この期限が令和10年度末であり、例えば農地転用の手続きを踏むと相当の期間も必要となる。

(委員) 基本設計について市の中である程度かたちは決まっているのか。

(事務局) 決まっていない。今回の意見も踏まえて設計する。

(委員) 児童館利用者からの意見を集約しているか。

(事務局) 豊科中央児童館建設の際は、市内の児童発達支援、放課後等デイサービスの施設利用者を対象にアンケートを取った。

例えば、高家児童館でのアンケートを行い、子どもたちの願いを反映させてもよいと思う。

(委員) 施設が狭いと小学生と乳幼児の距離が近くなるので、危ないなと思ったりもする。高家児童館は大きさ、プールなど他の児童館にない特色がある。松本市からも結構遊びにきている。ほかの児童館にない良さというものがあるので意見を集約してもらいたい。

(事務局) 検討会以外の意見集約は社協とも調整したい。施設規模については、大きくすればその分市の借金が増えることになる。返済は10年、20年と続くので、こうした将来負担も施設規模を決める際に大切な要素になる。

(委員) 小学生の利用が多いのでサッカーをやったりする広い庭だったり、水遊びできる場所が限られるなかでの児童館のプールは魅力。利用児童の意見も聞いて欲しい。

(委員) 子育て支援センターとしての機能と、18歳までの利用を両立するため、駐車場は敷地外としてもらいたい。また、児童館内でアンケートを実施してはどうか。

(事務局) こども病院に通院されている方やそのきょうだいのご利用があると聞いている。そこは高家児童館のもつ特色だと思う。

(委員) こども病院利用者がきょうだい児を予約なしで預けられる仕組みを作ってはどうか。ファミリーサポートの職員、協力会員の常駐等。

(委員) 小中学生の居場所が少ない。特に夏場は公園も暑い。古い建物は、融通は効かないこともあるが子どもたち自身が工夫して遊び場をつくっているというイメージがある。そういった自由が利くような設計はできないかと思う。また、豊科中央児童館が乳幼児にとって使いやすい造りになのであれば、高家児童館は小中学生に寄せてもよい。こども病院の利用者も使いやすいような工夫もできればよいと思う。

(2) 児童館の運営方針

【指定管理者】 参考資料により説明

(委員) 児童館は児童と保護者以外入ってはいけないのか。その他の人と交流できないのか。

(指定管理者) 可能。ただし、施設運営に支障がある場合や児童の安全確保の観点から制限もあり得る。

(3) 施設見学

(4) 意見交換

(委員) 児童館の混雑時の状況を画像等で委員に共有してもらいたい。施設見学で感じたとおり暑さ対策は必須。転入者にとっては、自然や広さが魅力。施設運営も今の手作りにこだわっていて、子どもたちも自由に遊び方を考えて選択できるというのはとても大事に感じる。

(委員) 地元として、この雰囲気そのまま続いてくれたらよいと思う。木がたくさんあって自然の日陰が出来るような、公園のような雰囲気があれば利用も増えるのではと思う。

(委員) 他の委員の発言のとおり、自由な発想で遊べるというのは大事。また、安心して利用できる施設とするため駐車場は大切。事故防ぐため、安全に配慮した動線を検討してもらいたい。

(委員) 夏場公園遊びもなかなか厳しい。日陰は多く作ってもらいたい。駐車場は現在の敷地外として、なるべく大きな建物にしてもらいたい。児童館は小学生で混んでいる時があるので、未満児とのゾーン分けをしてもらいたい。

(委員) コンサート等のイベントの際は、親子だけでなく地域の方々も参加して楽しんでもいただければ良いと思う。例えば何か料理を子どもたちと一緒に体験できるなど、地域の方々と利用者との交流の場もあればよい。

(委員) 利用者の声は、とてもありがたい。長年利用されているという施設の魅力、それはぜひ生かしてほしい。また、地域の方が見守りをできるような形で、高齢者の人たちが社会参加をしていくことは、これからとても重要になってくる。地域とうまく結びつけるソフト面も考えていくと良い。

◇その他

(委員) 保護者や児童館利用者の意見集約をやりたいが、いつまでに取りまとめれば、反映できるか。

(事務局) 設計業者にも確認する必要があると思うので後日、期限をお知らせする。

(委員) 地元区への案内、意見集約は行った方が良いか。

(事務局) 集約したい。協力をお願いしたい。

(委員) 把握できている利用者からの要望を伝えたい。来館時職員の顔が見えてあいさつができる造りとして欲しい。日陰のプールを作って欲しい。授乳室は半個室が良い、完全個室だと空調の調整が難しい。トイレにベビーキープが欲しい。園庭に食べられる実になる木を植えてほしい。雲梯を設置して欲しい。音に敏感な子どもに配慮し過度に音が響く作りはやめてほしい。

◇閉会